

已ハナリ仲裁ヲ断念シ今平五口五年指此
内海新ノ号記四野ノ守記者ヲ拒絶シ仲裁
不能ノ始義十中ノ旨若志ノ熱ニ有之
右及申(通)頼米也

仲案

仲裁部 安案

一 既選出條件ハ松方社長帰京迄保留スル
ニ 休業中ノ日強半額ヲ全額トシテ放スル
三 解雇後ハ復職ノ期方社長帰朝後我々三
名ニ於テ身命ヲ屬シ交渉復職セシムル
右三條件ニテ一 般従業員工ヲ兼セシム
ル事

以上

兵衛勇 秘中五七〇號

大正十二年七月廿五日

兵庫縣知事 有吉忠一

内務大臣

床次竹二郎殿

警視

北海道 京部大改 神奈川 殿

愛知長沙 橋本 静岡 在島
福岡 鹿見島 各道廳 長官殿
神戸地方 裁判所 検事 殿

川崎造船所本分工場労働

争議状況ニ関スル件 (中二十七報)

川崎本分工場ニ於テ二十五日ノ休業明ク後出勤
通知ノ来ルニテ二十四日正午迄ニ本社千四百名兵

7.24
秘中
五七〇